

令和8年度安全登山指導者研修会「西部地区」開催要項

1 趣 旨

登山の基礎的な知識や技能について習得するとともに、研究討議を行い、登山初心者を含む一般登山者の指導者養成と安全な登山の普及を図る。

2 主 催

独立行政法人日本スポーツ振興センター 国立登山研修所
公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会

3 共 催

公益財団法人全国高等学校体育連盟

4 後 援

スポーツ庁、鳥取県（予定）、鳥取県教育委員会（予定）

5 主 管

鳥取県山岳・スポーツクライミング協会

6 期日、開催地及び参加府県

(1) 期 日：令和8年9月25日（金）～9月27日（日）

(2) 開催地：鳥取県東伯郡琴浦町山川（船上山）

(3) 開閉講式・宿泊場所：船上山少年自然の家

〒689-2525 鳥取県東伯郡琴浦町山川807-2

TEL:0858-55-7111 FAX:0858-55-7119

(4) 参加府県（23府県）

滋賀、京都、大阪、奈良、和歌山、兵庫、鳥取、島根、山口、広島、岡山、
香川、徳島、高知、愛媛、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、
沖縄

7 日 程

日程表（別表）のとおり

8 講師

(1) 北村 憲彦氏 名古屋工業大学名誉教授、国立登山研修所専門調査委員長
(一社)愛知県山岳・スポーツクライミング連盟理事長
(公財)日本スポーツ協会公認山岳コーチ2

(2) 河合 芳尚氏 豊川山岳会（愛知県）、国立登山研修所講師
(公財)日本スポーツ協会公認山岳コーチ1
(公社)日本オリエンテーリング協会公認ナビゲーション
インストラクター（マイスター）

(3) 長谷川 賢也氏 医学博士
日本スポーツ協会公認スポーツドクター
国際山岳医
日本山岳ガイド協会公認登山ガイドステージII

9 研修内容

メインテーマ：地形図を読んで使って安全登山 サブテーマ：登山時の応急救護処置

(1) 講義

講義Ⅰ	リスクマネジメントRMと PDCAサイクルで安全登山	北村 憲彦氏	(90分)
-----	-------------------------------	--------	-------

講義Ⅱ	読図とナビゲーション（初級・中級）	河合 芳尚氏	(80分)
-----	-------------------	--------	-------

講義Ⅲ	道迷いの心理	河合 芳尚氏	(30分)
-----	--------	--------	-------

(2) 実技

実技Ⅰ	コンパス1・2・3	河合 芳尚氏	(40分)
-----	-----------	--------	-------

実技Ⅱ	リスクマネジメントと	北村 憲彦氏	(390分)
-----	------------	--------	--------

ナビゲーションの実践（船上山登山）	河合 芳尚氏		
	鳥取県山岳・SC協会		

実技Ⅲ 無雪期登山における危急時対応 長谷川 賢也氏 (70分)
鳥取県山岳・SC協会

(3) 研究討議

討議Ⅰ 明日のルートプランニング 北村 憲彦氏 (50分)
河合 芳尚氏

討議Ⅱ 実技研修の振り返り 北村 憲彦氏 (60分)
河合 芳尚氏

討議Ⅲ 安全登山のための指導計画 北村 憲彦氏 (180分)
河合 芳尚氏

10 参加対象者及び申込方法等

(1) 参加対象者

ア 次の①～⑧に該当する健康な者

- ① 地域、職域等における登山クラブ（グループ）のリーダー・指導者
- ② 都道府県山岳連盟（協会）の関係者、都道府県・市町村の関係者（登山担当者、スポーツ推進委員等）
- ③ 高等学校、高等専門学校の登山部で指導をしている教職員等
- ④ 旅行会社等が主催するツアー登山の関係者（企画担当者、引率者等）
- ⑤ 登山用具店の担当者、登山教室等の企画や指導に携わる者
- ⑥ トレイルランナーなど登山技術・知識が必要なアウトドアスポーツの愛好者
- ⑦ 山岳救助活動に携わる警察、消防等の指導者
- ⑧ その他、中高年を含む一般登山者の指導に携わる者

イ 定員 30名

(2) 参加申込方法及び問合せ先

ア (1)アの①～⑧の該当者で参加を希望する者は、締切日までに参加申込書（様式1）及び参加者個人票（様式2）により（公社）日本山岳・スポーツクライミング協会に申し込むこと。

イ 定員を超える申込みがあった場合は、（公社）日本山岳・スポーツクライミング協会と鳥取県山岳・スポーツクライミング協会での協議の上、参加者を決定する。

ウ 問合せ・申込先及び締切日

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ関町4-2

ジャパンスポーツオリムピックスクエア905号室

（公社）日本山岳・スポーツクライミング協会

TEL：03-5843-1631 FAX 03-5843-1635 Eメール：info@jma-sangaku.or.jp

申込締切日 令和8年9月4日（金）

エ 参加承認については、締切日以降に連絡する。なお、参加費は、参加承認後に振り込むこと。

11 参加費等

(1) 参加費 13,000円（宿泊費、食費、傷害保険料、資料代ほか）

(2) 振込期限 参加承認の連絡後2週間以内

(3) 振込先 みずほ銀行渋谷支店（店番210）

普通預金 口座番号：1323253

口座名義 公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会

（シャ）ニホンサンガク スポーツクライミングキョウカイ

(4) 自己都合により参加できなくなった場合の参加費は、研修会キャンセル料（※）及び振込手数料を差し引いた金額を返金する。

※ 研修会キャンセル料は、時期により次のとおりとする。

9月10日～9月17日：30%、1週間前：50%、3日前：70%、前日・当日：100%

12 登山時の服装及び装備等

- (1) 服 装 帽子、長ズボン、長袖シャツ、登山靴、靴下、上下セパレーツの雨具、速乾性の下着、手袋、防寒対策等（温度調整が容易な服装に配慮する。）
- (2) 装 備 ザック、水筒・保温ボトル、プレートコンパス、マップケース（ファスナー付きナイロン袋可）、スマホ（登山地図のアプリが事前にインストール済のもの）又は登山用GPS、ストック、常備薬、三角巾、ヘッドランプ、ナイフ、筆記用具（3色ボールペン・黄色以外のマーカーペン等）、マイナ保険証又は資格確認書、虫除け等、テーピングテープ（38mm～50mm）、非常用装備一式、ビバーク用装備一式
- (3) 生活用品 着替え、洗面用品、タオル、歯ブラシ、入浴用品（ボディソープ、シャンプーあり）、スリッパ等の上履き

13 修了証の授与

研修修了者には、修了証を授与する。

14 その他

- (1) 本研修会は、(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新時の「更新研修」の対象です。
- (2) 食事は、次のとおり用意します。※食費は、参加費に含まれています。

	朝食	昼食	夕食
1日目	なし	なし※	あり
2日目	あり	あり (弁当)	あり
3日目	あり	なし	

※1日目の昼食はありません。会場の船上山少年自然の家及び周辺には昼食が摂れる施設がありませんので、各自でご持参いただくか、途中で済ませてご集合ください。

- (3) 宿泊施設に自動販売機はありますが、周辺にコンビニや商店などはありません。
- (4) 天候や新型コロナウイルス感染症等の状況により、実技研修の実施方法や内容等を変更することがあります。
- (5) 前泊及び後泊の斡旋はしません。参加者各自で手配してください。
- (6) 開催場所までの交通手段は、自家用車（又はバス・タクシー）に限られます。
- ア 自家用車ご利用の場合 山陰自動車道・琴浦船上山ICから県道289号を船上山方向に約10km、15分
- ※カーナビを活用する場合は電話番号0858-55-7111（船上山少年自然の家）で検索
- イ 公共交通機関とタクシーご利用の場合
- (ア) 琴浦町営バス JR赤崎から船上山線で船上山少年自然の家まで路線バスで25分
- (イ) こうら交通 タクシー（要予約 0858-27-1636）JR赤崎から船上山少年自然の家まで15分。
- (7) 地震、風水害、事件、事故、疫病等により開催に支障があると判断した場合、中止又はスケジュールを変更する場合があります。その際、振込後の参加料の全てを返金できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- (8) 2日目の昼食時及び行動中の飲み物は各自でご用意ください。（※お湯と水道水に関しては、現地で提供可能です）
- (9) 各自が持参した物から生じたごみは持ち帰ってください。
- (10) 意見交換会へご参加は任意です。ご出席いただける場合は、当日受付にて会費2,000円を申し受けます。